

2008年(平成20年)10月28日(火曜日)

超高層住宅

炭で重量床衝撃音低減

大臣認定取得へ試験

出雲土建

出雲土建(島根県出雲市、石飛裕司社長)は、マンションで問題となる上部階からの重量床衝撃音を効果的に低減できる独自開発の木炭(炭八)を、超高層マンションに適用するための研究を進めている。島根大学との共同研究で確認されたドスンと響く63Hz帯域の低音を約5割低減できる機能の信頼性をより高める観点から、メカニズムの解明に乗り出したほか、住宅性能評価(防音)の国土交通省大臣認定取得に向けた試験を始めた。この試験では、ゼネコンなどを対象に超高層マンションで重量床衝撃音低減効果の実測を行うパートナーを募集している。

炭八は、同社が調湿用住宅や、マンションなどに開発した建物廃材を原料とする木炭。備長炭の20倍以上あるという強力な吸水力などが評価され、島根県内の一戸建て

では、これまで21棟に採用された。

調湿を目的に炭八を天井に敷き詰めたマンションの住人の間で、上部階の音が気にならなくなったと評判になったこと

から、防音効果について島根大学と共同研究を行いその効果を確かめ、第三者から

の評価を得るため、小林理学研究所に重量床衝撃音の低減効果の測定を依頼し実測した結果、住宅性能評価基準のランクを1等級上げられる衝撃音の低減効果が認められた。

炭八を敷き詰めることで得られる防音効果は、コンクリート床厚約3センチに相当するという。設計段階でスラブ厚を薄くすることが可能となり、柱や梁、基礎杭など建物構造の軽量化にもつながる。超高層マンションに採用すれば、居住環境の快適性を高められるほか、コスト抑制にも役立つ

と考えられている。炭八は調湿防音木炭として島根県で普及し、地方の中小建設会社手がける新事業の成功事例とされる。同社が需要拡大に向け新たなビジネス展開をどう進めていくのか、今後の取り組みに注目が集まる。

では解明が進んでいない。マンションオーナーやユーザーに採用を勧める際のデータを充実するため、専門家とともに重量床衝撃音低減効果の原因を突き止める考えだ。

国土交通省大臣認定の申請は12月に行う計画。申請に当たり超高層マンションでのデータ収集を計画しており、パートナーとなるゼネコンを募集している。

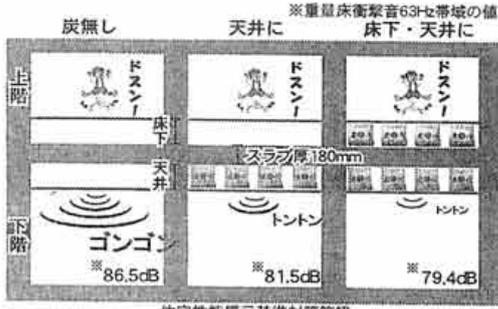
炭八は調湿防音木炭として島根県で普及し、地方の中小建設会社手がける新事業の成功事例とされる。同社が需要拡大に向け新たなビジネス展開をどう進めていくのか、今後の取り組みに注目が集まる。

炭八は調湿防音木炭として島根県で普及し、地方の中小建設会社手がける新事業の成功事例とされる。同社が需要拡大に向け新たなビジネス展開をどう進めていくのか、今後の取り組みに注目が集まる。

炭八は調湿防音木炭として島根県で普及し、地方の中小建設会社手がける新事業の成功事例とされる。同社が需要拡大に向け新たなビジネス展開をどう進めていくのか、今後の取り組みに注目が集まる。

炭八は調湿防音木炭として島根県で普及し、地方の中小建設会社手がける新事業の成功事例とされる。同社が需要拡大に向け新たなビジネス展開をどう進めていくのか、今後の取り組みに注目が集まる。

炭八は調湿防音木炭として島根県で普及し、地方の中小建設会社手がける新事業の成功事例とされる。同社が需要拡大に向け新たなビジネス展開をどう進めていくのか、今後の取り組みに注目が集まる。



住宅性能表示基準対策等級

2級  
いその効果を確  
認。第三者から

の評価を得るため、小林理学研究所に重量床衝撃音の低減効果の測定を依頼し実測した結果、住宅性能評価基準のランクを1等級上げられる衝撃音の低減効果が認められた。

炭八を敷き詰めることで得られる防音効果は、コンクリート床厚約3センチに相当するという。設計段階でスラブ厚を薄くすることが可能となり、柱や梁、基礎杭など建物構造の軽量化にもつながる。超高層マンションに採用すれば、居住環境の快適性を高められるほか、コスト抑制にも役立つ

と考えられている。炭八は調湿防音木炭として島根県で普及し、地方の中小建設会社手がける新事業の成功事例とされる。同社が需要拡大に向け新たなビジネス展開をどう進めていくのか、今後の取り組みに注目が集まる。

では解明が進んでいない。マンションオーナーやユーザーに採用を勧める際のデータを充実するため、専門家とともに重量床衝撃音低減効果の原因を突き止める考えだ。

国土交通省大臣認定の申請は12月に行う計画。申請に当たり超高層マンションでのデータ収集を計画しており、パートナーとなるゼネコンを募集している。

炭八は調湿防音木炭として島根県で普及し、地方の中小建設会社手がける新事業の成功事例とされる。同社が需要拡大に向け新たなビジネス展開をどう進めていくのか、今後の取り組みに注目が集まる。

炭八は調湿防音木炭として島根県で普及し、地方の中小建設会社手がける新事業の成功事例とされる。同社が需要拡大に向け新たなビジネス展開をどう進めていくのか、今後の取り組みに注目が集まる。